SONY

News & Information

東京都港区港南 1-7-1
ソニー株式会社

No.07-045

2007 年 5 月 10 日

新商品

BRAVIA

映画、スポーツ、ゲーム等の色鮮やかな映像を手軽に大画面で楽しめる

「ブラビアエンジン」搭載のビデオプロジェクターを発売

～明るいリビングでもくっきりと 80V 型の大画面で楽しめる「ダイナクリアスクリーン」を開発、キット商品として発売～

(左) ビデオプロジェクター「VPL-AW15」

(右)「VPL-AW15KT」のダイナクリアスクリーン

ソニーは、拡大するホームシアター市場に向けて、映画、スポーツ、音楽ライブ、また、デジタルハイビジョン“ハンディカム”や「プレイステーション３」（PS3™）などとの組み合わせにより、様々なエンタテインメントコンテンツを高画質の大画面でお楽しみいただける、＜ブラビア＞ビデオプロジェクター「VPL-AW15」を発売します。また、部屋の明るさを気にすることなく、大画面の映像をお楽しみいただくために、スクリーンに特殊加工を施した 80V 型の「ダイナクリアスクリーン」を組み合わせた＜ブラビア＞ビデオプロジェクター（キット）「VPL-AW15KT」を同時に発売します。

ソニーは今後、ビデオプロジェクターを液晶テレビ、プロジェクションテレビと共に、＜ブラビア＞シリーズとして提供してまいります。

型　名	希望小売価格	発売日
ビデオプロジェクター「VPL-AW15」	オープン価格	6 月 20 日
ビデオプロジェクター（キット）「VPL-AW15KT」	オープン価格	6 月 20 日

※「VPL-AW15KT」は、「VPL-AW15」に「ダイナクリアスクリーン」を組み合わせた商品型名です。

●ポイント

・高画質回路 “ブラビアエンジン”搭載： ビデオプロジェクター用に開発した高画質回路“ブラビアエンジン”を搭載。精細感ある映像をさらに際立たせるとともに、色鮮やかで深みのある映像を実現。

・より明るく、色鮮やかな映像を描写： 新開発の 165Wの高圧水銀ランプを搭載し、1,100 ルーメン※1 の高輝度で、鮮やかな色の映像を再現。

※1：ランプ High モード時。

・引き締まった黒をくっきりと再現： 「アドバンストアイリス２」と「ハイコントラストプ

レート」の相乗効果により、セットコントラスト最大 12000：１を実現。白色はより輝く白、黒色はより引き締まった黒で再現できることにより、奥行き感や透明感のある映像を大画面の投影スクリーンに余すことなく表現。

•新設計のファンで動作音を約 20dB※2 まで低減： 静音設計構造と新開発の冷却ファンにより、動作音を約 20dB まで抑え、静かなシーンもファンノイズ等に妨げられることなく再現。

※2：ランプ Low モード時。使用される環境により異なります。

・ダイナクリアスクリーンで明るい環境でも鮮明な映像を再現※3： 新開発の特殊な反射材料をスクリーンに使用することにより、環境照明光の反射を低減し、明るいリビングでもはっきりとした映像を 80V 型の大画面に映し出して再現。

※3：VPL-AW15KT のみ

●主な特長

・精細感が高い豊かな映像表現を実現する高画質回路“ブラビアエンジン”搭載：

高画質化の重要な要素を占める各種映像処理技術を、より最適化させたフルデジタルの高画質回路が“ブラビアエンジン”です。このブラビアエンジンにより、コントラスト向上による豊かな陰影を再現し、色鮮やかで深みのある映像をつくり出します。

・新開発 165Wの高圧水銀ランプで、自然な色彩表現と従来比約 3 割※4 アップの明るい映像を再現：

新開発の 165Wの高圧水銀ランプとソニー独自の高効率光学設計により豊かな光量を実現しつつ、色の表現力を向上させ、自然な色彩を再現しました。また、当社の従来機種に比べて約 3 割※4 アップの 1,100 ルーメン※5 を達成し、高い輝度を実現します。

※　4：VPL-HS60 と比較

※　5：ランプ High モード時。

・「アドバンストアイリス 2」と「ハイコントラストプレート」による高コントラストを実現：

「アドバンストアイリス 2」とランプから光学ユニットを経由して送られてくる光の漏れを抑える「ハイコントラストプレート」の組み合わせによりセットコントラスト 12,000：１を実現しました。

「アドバンストアイリス 2」はシーンの明暗に合わせて、“アイリス（絞り）”が連動して開閉し、かつ同時に電気的な補正を施すことにより、明るい映像はより明るく、暗いシーンはより濃密な黒を美しく表現することができ、非常に高いコントラストを得ることが可能です。また Auto1、Auto2、Off、マニュアルと 4 つのモードを持たせ、更なる画質調整の範囲を広げました。Auto1、2 ではアイリスの可動速度を「通常／速い／遅い」を設けることにより、視聴する映像に合わせて選択でき、またマニュアルモードでは入力信号を問わず、100 段階から選択した設定値でアイリス（絞り）を独自に調整できます。

・「ARC-F（オールレンジクリスプフォーカス）レンズ」搭載でくっきりとした映像を実現：

投射レンズには高い解像度を再現可能な大口径レンズ「ARC-F(オールレンジクリスプフォーカス)レンズ」を採用し、レンズシフト機能で画面位置を調整しても画面のすみずみまでキレのある映像を実現しています。レンズは全て前面マルチ反射防止処理コーティングを施し非常に高い解像度を実現しました。また、約 1.6 倍のズームが可能で 80V 型ワイド画面では、約 2.3m の投射範囲をカバーできるレンズのため、設置環境にあった投射が可能です。投影スクリーンサイズは 40V 型から 200V 型まで対応しています。

・静音設計で業界最小レベル*6、約 20dB*7 まで低減：

本体の静音設計構造と高効率な冷却システムにより、業界最小レベル*6 である約 20dB*7 まで動作音の低減を実現しました。この静音設計により、動作音に妨げられることなく大自然の映

像や息を呑むような重厚なサスペンスシーンを十分に楽しむことができます。
※6：2007 年 5 月発売の 720p モデルの中で。（ソニー調べ）
※7：ランプ Low モード時。プロジェクター本体の設定および使用環境により異なります。

・広がる接続環境：

接続にはＨＤＭＩ入力端子を搭載し、拡大しているブルーレイディスクレコーダーや PS3 などのフルハイビジョンの再生機器や、デジタルハイビジョン“ハンディカム”等のデジタル機器の接続も可能にしました。またビデオ入力、コンポーネント入力、アナログＲＧＢやＰＣ接続用のＤ－ｓｕｂ15 ピン入力端子も各１系統ずつ装備しております。

・約 276 万画素の高画質「ハイビジョン対応ワイドパネル」：

0.73 型 TFT 液晶透過型パネル（1280×720 約 92 万画素）を R/G/B に各 1 枚、計 3 枚（約 276 万画素）の「ハイビジョン対応ワイドパネル」を搭載。ハイビジョン信号（1080i/1080p：HDMI のみ）のほか、720p のデジタル放送、DVD（525i、525p）、HTPC にも対応しております。

・映画本来の質感が楽しめる 24p 信号に入力対応：

ブルーレイディスクフォーマットで規定されている映画本来の画質を楽しむ 24p 信号に入力対応。映画フィルム（24 コマ/秒）からビデオ信号に変換される際に生じる映像の劣化を発生させない為に、映画の記録方式をそのまま＜ブラビア＞ビデオプロジェクター「VPL-AW15」に入力し、映画そのものの高い質感を楽しめます。

・ダイナクリアスクリーン*8：

高輝度、高コントラストの「VPL-AW15」の商品化に合わせて明るいリビングルームでも鮮明な映像を省スペースで再現することができる、80V 型の「ダイナクリアスクリーン」を開発。「VPL-AW15KT」としてプロジェクターと組み合わせてご提供いたします。新開発の「ダイナクリアスクリーン」は特殊な反射特性により、室内照明などの上部からの光をカットし、プロジェクターからの光を効率的に反射させる事が出来る為、部屋の明るさを気にせず高コントラストで鮮明な映像をお楽しみいただけます。また、軽くてコンパクトなデザインを実現し、場所を選ばず、好きなときに簡単にセットアップができます。
※8：VPL-AW15KT のみ。

スクリーンを閉じた状態

スクリーンを開いた状態

●『VPL-AW15』の主な仕様

	『VPL-AW15』
パネル	0.73 型（18.5） TFT 液晶透過型パネル 3 枚
表示デバイス	約 276 万画素（アスペクト比 16:9）
光源用ランプ	165W 高圧水銀ランプ
レンズ	1.6 倍ズームレンズ（手動）f=21.3～34.1mm/F2.4～3.1
投影サイズ	40～200 型（対角・16:9）
輝度	最大 1,100lm （ランプ High モード時）
コントラスト比※9	最大 12,000：1 （アイリスオート1）
カラー方式	NTSC3.58 / PAL / SECAM / NTSC4.43 / PAL-M / PAL-N / PAL-60 自動切り換え/手動切り換え（PAL-60 は自動切り換えのみ）
対応ビデオ信号	15kHz RGB/コンポーネント 50/60Hz、プログレッシブコンポーネント 50/60Hz、DTV（480/60i、576/50i、480/60p、576/50p、720/60p、720/50p、1080/60i、1080/50i）、1080/60p（HDMI 入力端子のみ）、1080/50p（HDMI 入力端子のみ）、1080/24P（HDMI 入力端子のみ）、コンポジットビデオ、Y/C ビデオ、コンピューター信号（fH: 19～72ｋHz,fV:48～92 Hz）
映像入出力	
ビデオ入力	コンポジットビデオ×1 系統、S ビデオ×1 系統
コンポーネント入力	1 系統（3RCA）
INPUT A	1 系統（アナログ RGB/コンポーネント：D-sub 15 ピン）
HDMI 入力	1 系統（デジタル Y C_B（P_B）C_R（P_R））
REMOTE	1 系統（RS-232C：D-sub 9 ピン）
電源	AC100～240V、50/60Hz
消費電力	最大：265W(スタンバイモード時：約 7W、エコモード時：約 0.5W)
外形寸法	（幅）370×（高さ）119×（奥行き）320mm
質量	約 6.0kg
ファンノイズ＊10	約 20dB（ランプモード：低）
主な付属品	リモートコマンダー他
別売アクセサリー	天井取付金具『PSS-H10』 希望小売価格 80,850 円（税抜価格 77,000 円） 天井取付金具『PSS-610』 希望小売価格 52,500 円（税抜価格 50,000 円） 交換用プロジェクターランプ『LMP-H160』（6 月 20 日発売） 希望小売価格 33,600 円（税抜価格 32,000 円）

※9：「アドバンストアイリス」オートモード 1 選択時（プロジェクター本体の設定及び入力する映像により変化します）
※10：プロジェクター本体の設定および使用環境により異なります。

投影距離

		40 型	60 型	80 型	100 型	120 型	150 型	200 型
＜16:9＞	最小	1151mm	1750mm	2348mm	2949mm	3544mm	4441mm	5937mm
	最大	1885mm	2849mm	3814mm	4779mm	5744mm	7191mm	9603mm
＜4：3＞	最小	1419mm	2152mm	2884mm	3616mm	4348mm	5446mm	7277mm
	最大	2317mm	3498mm	4679mm	5860mm	7041mm	8812mm	11764mm

●『ダイナクリアスクリーン』※11 の主な仕様

	ダイナクリアスクリーン
方式	80V 型相当（16：9）持ち運び自立式スクリーン
最長サイズ（W/H/D） ※スクリーン立ち上げ時	1,811×1,775×300mm
収納ケースサイズ （W/H/D）	1,811×110×128mm
スクリーンサイズ(W/H)	1,711×997mm
重さ	約 5.1kg
収納ケース素材	アルミニウム
最大投影サイズ	80V 型相当

※ 11：VPL-AW15KT のみ。

市場推定価格：
＜ブラビア＞ビデオプロジェクター
『VPL-AW15』170,000 円前後
＜ブラビア＞ビデオプロジェクター（キット）
『VPL-AW15KT』220,000 円前後

※「市場推定価格」は、発売前の製品について、市場での販売価格を当社が推定したものです。
なお、製品の実際の販売価格は、各販売店により決定されます。

※「プレイステーション」は（株）ソニーコンピュータエンタテインメントの登録商標です。また「PS3」は同社の商標です。

※お客様からのお問い合わせ先：ソニーマーケティング（株）お客様ご相談センター
0570-00-3311（ナビダイヤル）、03-5448-3311（携帯電話・PHS からのお問い合わせ）
※ソニードライブ　URL　http://www.sony.co.jp/SonyDrive